

## 令和2年度うつ・自殺対策研修会開催要領

### 1 目的

令和2年8月の自殺者統計（速報値）によると、昨年同月比で246人の増加となり、1,849人が自ら尊い命を絶たれた。自殺の背景には、失業、倒産、多重債務、過労、いじめや孤立などの社会的要因があり、さらに、今般の新型コロナウイルス感染症の影響などにより、自殺リスクが高まることも考えられる。このことから、自殺対策は喫緊の課題である。

また、自殺未遂者については、再び自殺を企図する可能性が著しく高く、自殺対策を推進するうえで、重点的に取り組む必要がある。

そこで、自殺未遂者の現状や支援のあり方、地域における多職種連携について理解を深めることを目的に研修を開催する。

2 主催 福山・府中地域保健対策協議会 うつ・自殺対策医療連携協議会

3 日時 令和2年11月27日（金） 19：00～20：30 （受付 18：30～）

4 場所 ①福山市医師会館 4階 講堂  
（〒720-0032 福山市三吉町南二丁目11番25号）  
②府中市保健福祉総合センター 3階 パレアホール  
（〒726-0011 府中市広谷町919番地3）  
③三和協働支援センター 2階 大集会室  
（〒720-1522 神石郡神石高原町小畠2025番地）  
※会場①で講師が講演し、Web会議システムで会場②③に配信予定

5 講演 「自殺未遂者支援について」

演題1 「救命救急センターにおける自殺企図患者への精神科介入の現状」

講師 福山市民病院 精神科・精神腫瘍科  
平 俊浩 医師

演題2 「地域でどのような支援ができるか  
いのち支える相談支援事業とハイリスク者への支援について」

講師 福山・府中地域保健対策協議会うつ・自殺対策医療連携協議会 会長  
蔵王病院 院長  
日笠 哲 医師

6 対象者 福山・府中地域の医療・保健・福祉・行政・相談機関の  
自殺対策関係者等（会場①約60名 ②約60名 ③約50名）